

挨拶・趣旨説明



渡部森哉

(南山大学・教授/人類学研究所・所長)

後藤明先生は、2007年4月からこれまで南山大学の教授を務められました。後藤先生のご業績、大学への貢献は多大なるもので、とりわけ2010年4月から8年間所長を務められた人類学研究所については、その現在の基礎をつくられた方です。

今回のシンポジウムは人類学研究所の主催で、先生が所属される人文学部人類文化学科、先生が専攻主任を務められた人間文化研究科大学院人類学専攻、先生が長らく会長を務められた中部人類学談話会との共催の企画となっています。ご退職に当たり、私から後藤先生に、先生の最終講義を含めたイベントが何かできないか相談したところ、一方的な講演会ではなく対話型の講演会・シンポジウムはどうかというご提案を頂きました。そこで、先生の共同研究者の3人の先生に声を掛け、本日ご登壇いただくこととなりました。後藤先生、本日はおめでとうございます。